



PSCJRd5.6
TNCO GARAGE 728
参加台数 17台

富士スピードウェイ

6月13日 スポーツ走行枠3本
6月14日 Paid Practice2本
6月15日 占有走行2本
6月16日 予選20分：1位
第5戦：1位
第6戦：1位



～木曜日～

ドライ

初めてのポルシェ991cupカーでした。1本目の走行は車の特性を掴む為にも慣熟走行から行いました。ブレーキを残してコーナーに入っていきますが、その際にタイヤが少しロックして曲がらない状態が多かったです。走りながらブレーキバランスを3ノッチリアに回すことによりフロントロックもしにくくなり進入もしやすくなりました。

2本目からはNewタイヤを履かせて頂きましたが、ピーク時のフロントのグリップは非常に大きくタイムも上がりました。しかし、実際にベストタイムが出たのは途中エア圧を合わせて頂いた後なので、もっと最初のピークグリップ時にベストを出せるように考えます。3本目は2本目からのタイヤを通して使いました。走り方も少し慣れてきたことにより車の向きを変えやすくなり、Newタイヤと遜色ないタイムを出せたので次のNewタイヤが楽しみな状態となりました。マシンに対しては、コーナーのミドルから先でもう少しアンダーステアを抑えられるようにしたいです。

～金曜日～

ドライ

金曜日は2本の走行枠です。1本目の走行時間の方が予選時間に近いという事で、1本目にNewタイヤを履くことにしました。

前日の意見によりメカニックさんからの案でフロントのトレッドを少し広げて頂きました。トレッドが広がったことによりキャンバール角は減りましたが、Newタイヤを履いてみてその判断をすることにしました。セッション途中でNewタイヤに履き替えましたがコーナー入り口でフロントの反応が少し鈍かったのですが…トレッドが広い事による影響と考えながら走り、ベストタイムを更新する事が出来ました。しかし…1本目を終えたところでメカニックさんがフロントのスタビを付け忘れていたという事が発覚し、2本目はNew落ちのタイヤでセット確認となります。

2本目はフロントのスタビを左4・右7（数字が大きくなるにつれて硬くなる）で走り出しましたが、100R.13コーナーの出口で左フロントが突っ張り、結果的にアンダーステアになる状況で、更に最終コーナーでは右フロントのロックが直らなくなっていました。途中でフロントスタビの左を2に変えて頂いたところ、嫌なアンダーステアも最終コーナー入り口でのロックもなくなり非常に良い感覚で走る事が出来ました。

レースが晴れ予報という事で少し自信を持つ事が出来ました。

～土曜日～

レイン

土曜日の走行枠も2本でしたが、非常に雨が強い中での走行となりました。日曜日の予選の路面が雨が乾くかわからない部分があったので、レインタイヤでもフィーリングを確認する為に走行しました。1本目はフィーリングを確認、2本目はブレーキローターの焼き入れという形で土曜日の走行周回は最低限に抑えての走行となりました

～日曜日～

ドライ

予選

前日から降り続けていた雨が少し路面に残っている状態から始まる予選となりました。晴れていたため、走れば走るほど路面は乾き最終的にはほとんどドライのタイムで走る事が出来ました。100Rの出口・13コーナーの出口だけ少し気を付けて走る必要がありました。予選の反省点は、1番路面状況が良くなるラスト2周に他車に引っかかってしまった事です。グリップのピーク時にタイムは出せたものの、路面状況を考えると最後の周が1番良かったと考えられます。1周を犠牲にしてもしっかりとアタックしてもっとぶっちぎりのタイムを出す事が大事でした。

予選結果：1位

第5戦

ローリングスタートでしたが、1コーナーでのブレーキポイントを探っていた際にアウトから1台抜かれてしまいました。自分の情報収集能力が低かったためです。失敗してしまった事は変えられないので、次のレースで絶対同じ事をしないために切り替えました。

トップを取り返すために色々探った結果、自分の速さはセクター3が勝っていました。しかしなかなか抜く事が出来ませんでした。100Rで前車がミスした際にその先のヘアピンで抜く事が出来ました。その後は自己ベストも更新しながら後続を引き離す事が出来ました。しかし、レース後半になると左リアタイヤも厳しくなり初めて見るアラームも出てきたのでペースコントロールをしながらチェッカーを受けました。自分の中ではスタート後抜かれた反省点、レース後半のペースの落ち方が気になるレースでした。

優勝は非常に嬉しかったです！

第6戦

スタートでは前戦の様なミスをする事はなく、1周目からリードを築き、第5戦の倍近くのリードでレースを終える事が出来ました。2連勝で終わる事が出来て良かったです。今回のレースでの自分の課題は、1発のタイムよりもレース後半でもタイムを落とさずに平均ペースを上げるという事でした。結果的にはリードを大きく作ることも成功出来ましたが、やはり後半3周は厳しかったです。しかし、厳しい中でも自分自身もっと考えられた幅があったのではないかと思います。安定したペースで走り2連勝で終わられ非常に嬉しい気持ちがあります。今回の反省点は他のレースでも共通する部分があるのでしっかりと意識して臨んでいきたいです。



～総括～

まず始めに今回このような素晴らしい機会を下さったオーナーさん、またいつも応援して下さる方々、ありがとうございました。
初めてのポルシェでのレースウィークはとても刺激的で本当に楽しく勉強になる事が多いレースウィークでした。
木曜日からセッティングを始め、決勝日には自己ベストでレースが出来、予選ポール・2連勝・2ファステストラップと良い内容で締めくくられて良かったです。

僕は1回目のレースで勝てるまで不安が大きく、勝てた時も嬉しい気持ちと同じような安心感がありました。2連勝後はホッとしてしまい気持ちが大きかったです。

今回のレースではポルシェという車の素晴らしさ、初めてお仕事で走らせて頂くという責任感、自分の中ではっきりと気付けた自分の課題…沢山の経験を積ませて頂きました。僕にとってまた1つ忘れる事のない大切なレースとなりました。

素晴らしい環境の中素晴らしい車でレースをさせて下さりありがとうございました。

これからも宜しくお願い致します。

篠原 拓朗

